

2016

TradingData マニュアル

受発注データベースソフト

取引データの一元管理と、事務効率向上のために。

Katsuyama.Shin
OFFICE-KATSUYAMA
2016年1月

内容

はじめに	2
このソフトでできること.....	3
顧客情報の蓄積 [顧客].....	4
品目情報の登録 [品目].....	6
取引データを作成。 [取引].....	8
注文書を作成 [注文].....	11
納品請求書を作成 [請求].....	13
見積書を作成 [見積]	15
初期設定	17
ユーザー登録.....	18

はじめに

本ソフトをダウンロードいただきありがとうございます。

本ソフトは、小売り販売業を営む方のために開発した受発注票作成ソフトです。

顧客データ・品目データ・受発注データ・注文書・納品請求書・見積書作成支援を行います。ネットワークサーバーに登録することでマルチユーザーによる同時作業を実現します。

●顧客情報の蓄積 [顧客]

- ・氏名 勤務先情報 連絡先。
- ・年賀状 DM の送信の有無・取引情報の表示。
- ・名刺や顔写真の画像データの表示。
- ・はがき印刷 FAX 等の送信状を印刷します。

●品目情報を登録 [品目]

- ・品目名・仕入先・単価などの基本情報を登録。
- ・品目売り上げ情報を表示。
- ・品目カタログ用の画像データ 説明文を登録。

●取引データを作成 [取引]

- ・受発注のもととなるデータを作成します。
- ・一件の取引をここに記載し、注文書、納品請求書でまとめた帳票に出力します。

●注文書作成 [注文]

- ・取引データを元に仕入伝票(注文書)を作成します。

●納品請求書作成 [請求]

- ・取引データを元に納品請求書を作成します。

●見積書作成 [見積]

- ・品目情報を元に見積書を作成します。

本ソフトには、Office 2010 以降の Excel が動作する環境のパソコンが必要です。

このソフトでできること

取引データを一元管理し、事務効率を向上させます。

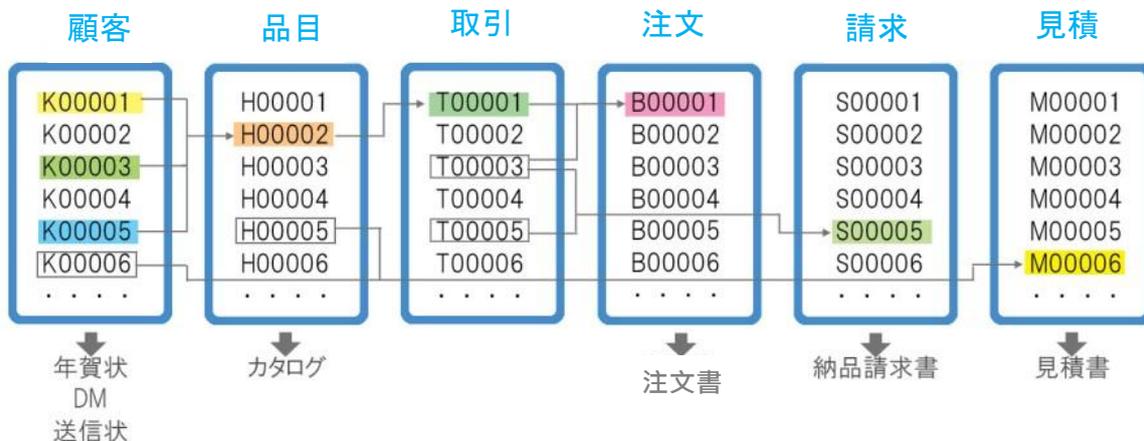


図 1 イメージ

上記機能に対応する操作パネルがあります。

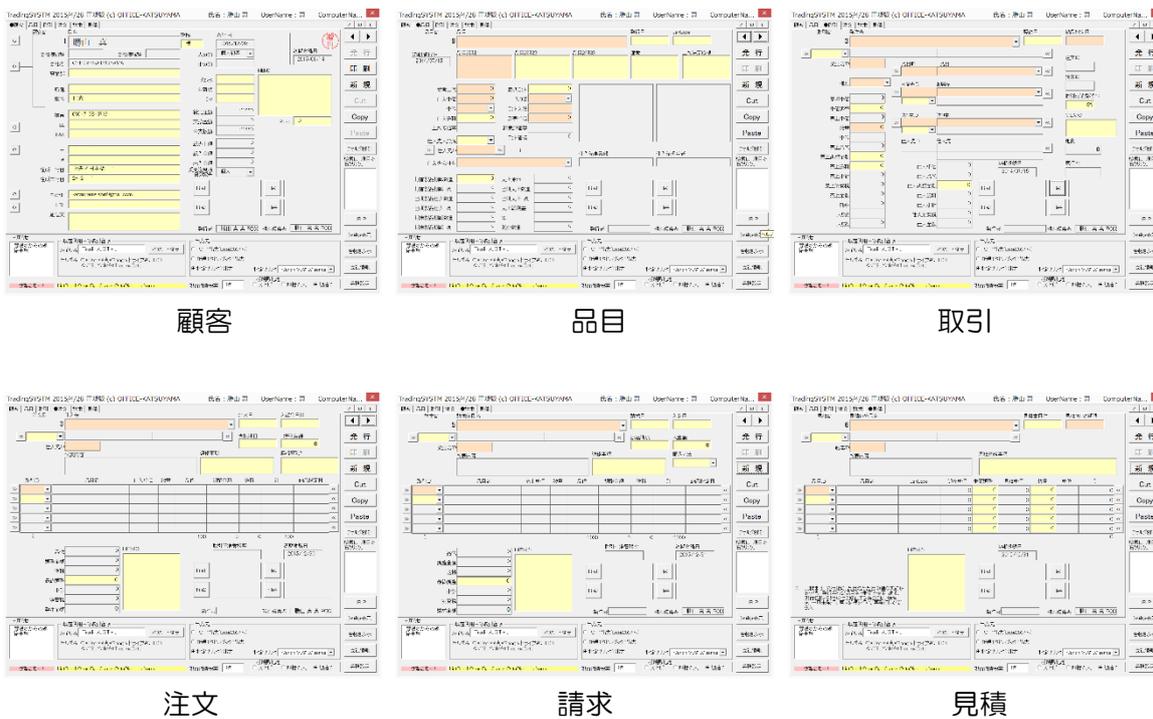


図 2 操作パネル

- [顧客] …… 顧客(仕入先を含む)データを作成
- [品目] …… 品目情報を登録
- [取引] …… 取引データを作成
- [注文] …… 注文書を作成(取引データを元に)
- [請求] …… 納品請求書を作成(取引データを元に)
- [見積] …… 見積書を作成

複数ユーザーによる同時作業が可能です。

顧客情報の蓄積

[顧客]

顧客(仕入先を含む)データを作成。

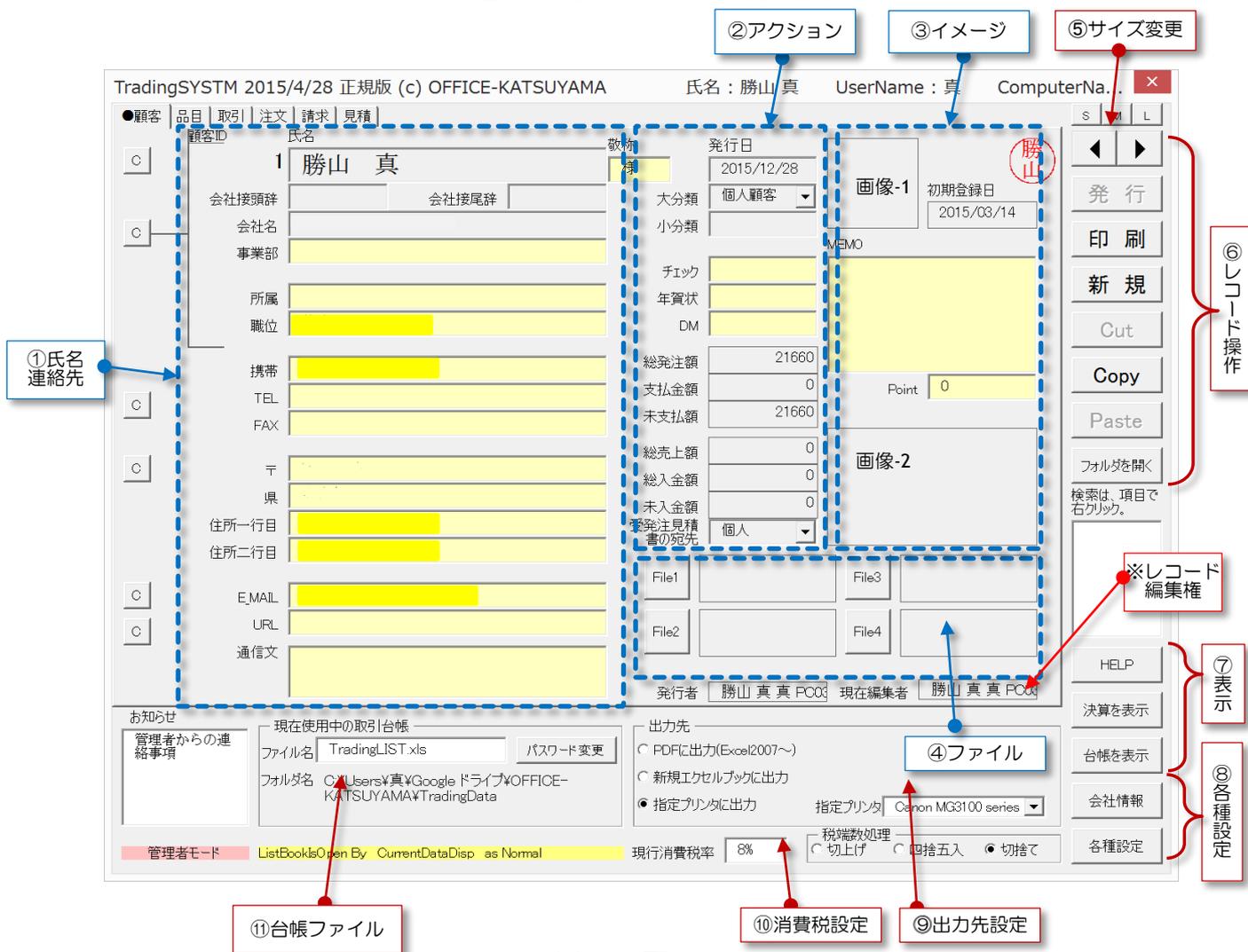


図 3 [顧客]

[顧客]操作メニュー

① 氏名 連絡先

顧客の氏名 勤務先 住所 メールアドレスを入力します。
通信文は、A4 出力時の通信文となります。

② アクション

レコードの発行日、顧客分類、年賀状等の対応、受発注金額、入金処理等を記録します。

③ イメージ

顔写真を画像-1、名刺を画像-2に、メモ等を登録できます。

④ ファイル

出力先を PDF または Excel にしておいて、[印刷]押すと、アイコンとファイル名が登録されます。右クリックで関連ファイルをレコードに登録することができます。アイコンをクリックすると、そのファイルが開きます。

※ 検索 項目テキストボックス右クリックで情報検索できます。

※ レコード編集権

この欄に表示されている現在編集者がご自身でないときは表示中のレコードを編集できません。

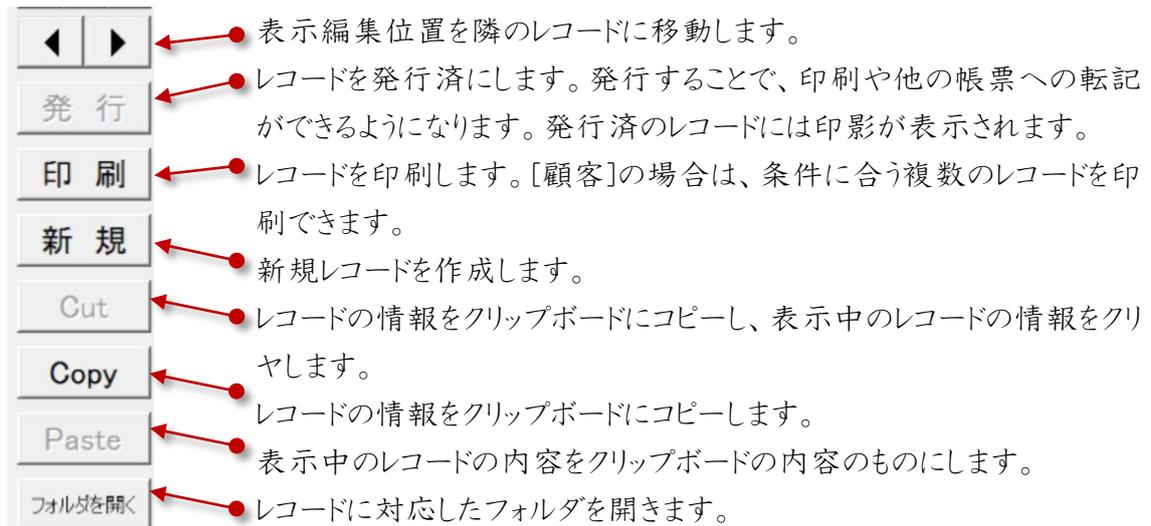
表示中のレコードの発行解除は、発行者または管理者のみ行えます。

共通メニュー

⑤ サイズ変更

操作パネルのサイズを S,M,L の 3 段階で変更します。

⑥ レコード操作



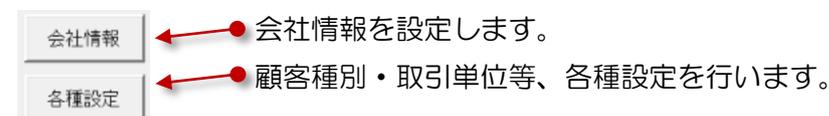
グレー表示のボタンは現在操作できないことを示します。例えば、このレコードは発行済のため、発行を行うことはできません。

レコードを未発効に戻すためには、印影をクリックします。

⑦ 表示



⑧ 各種設定 (登録ユーザーのみ)



⑨ 出力先設定

出力先を PDF,Excel,指定 printer から選択します。PDF または Excel を指定した場合は、出力ファイルが ④ ファイルにアイコンとファイル名とともに登録されます。

⑩ 消費税設定(登録ユーザーのみ)

現行法による消費税率を登録するとともに、端数処理のルールを規定します。

⑪ 台帳ファイル

現在編集集中の台帳ファイルを表示します。

台帳ファイルの変更、パスワードの変更もここでを行います。

品目情報の登録

[品目]

品目情報を登録します。

TradingSYSTM 2015/4/28 正規版 (c) OFFICE-KATSUYAMA 氏名：勝山 真 UserName：真 ComputerNa...

顧客 ●品目 取引 注文 請求 見積

品目ID 9 品目 発行日 JanCode

初期登録日 2014/07/15

品目説明1 品目説明2 品目説明3 備考 上代決定根拠

参考上代 0 最低ロット 0

仕入単価 0 入り姿

単位 ロット入数

仕入送料 0 卸売単価 0

上代原価率 卸売原価率

仕入先大分類 ロット価格 0

> 仕入先ID << TEL

仕入先会社名 仕入先事業部 仕入先担当者

期首製品棚卸数量 0 売上原価 0

期首製品棚卸 高 0 当期売上数量 0

当期製品仕入数量 0 当期売上 高 0

当期製品仕入 高 0 売上総利益 0

期末製品棚卸数量 0 32

期末製品棚卸 高 0 処分数量 0

File1 File3

File2 File4

発行 印刷 新規 Cut Copy Paste

フォルダを開く

検索は、項目で右クリック。

①品目名 品目情報

②売上情報

③ファイル

※レコード編集権

※共通メニュー

お知らせ

管理者からの連絡事項

現在使用中の取引台帳

ファイル名 TradingLIST.xls パスワード変更

フォルダ名 C:\Users\真¥Google ドライブ¥OFFICE-KATSUYAMA¥TradingData

出力先

PDFに出力(Excel2007~)

新規エクセルブックに出力

指定プリンタに出力 指定プリンタ Canon MG3100 series

決算を表ヘルプ

台帳を

※共通メニュー

会社情報

各種設定

管理者モード ListBooksOpen By CurrentDataDisp as Normal 現行消費税率 8% 税端数処理 切上げ 四捨五入 切捨て

図 4 [品目]

[品目]操作メニュー

① 品目名 品目情報

- ・品目 品目名称を登録します。必須項目
- ・品目説明 1~3 カタログに載せる品目説明を入力します。1は必須
- ・画像 1~2 品目の画像を登録します。カタログに添付されます。
- ・参考上代 希望小売価格(定価)を登録します。必須
- ・仕入価格 仕入価格を登録します。必須
- ・単位 取引単位を登録します。必須
- ・仕入送料 仕入にかかる送料を登録します。
- ・上代原価率 定価に占める原価の割合を算出表示します。
- ・最低ロット 販売の最低ロットを登録します。
- ・入り姿 品目の入り姿を登録します。
- ・ロット入数 1ロットの数量を登録します。
- ・卸売価格 卸売り販売を行う際の価格を設定登録します。
- ・卸売原価率 卸売り販売を行う際の原価率を算出表示します。
- ・ロット価格 ロット価格を算出表示します。

- 仕入先分類
- 仕入先 ID
- 仕入先会社名
- 仕入先事業部
- 仕入先担当者

仕入先を指定します。▶を押すと、現在[顧客]で開いている担当者を仕入先に指定します。

◀を押すと、[顧客]に飛んで担当者を表示します。

② 売上情報

- 期首製品棚卸数量 今営業期開始時の在庫数量を登録します。
- 期首製品棚卸 高 上記数量の上代金額を計算表示します。
- 期首製品仕入数量 今期の品目仕入数量を計算表示します。
- 期首製品仕入 高 上記数量の仕入金額を計算表示します。
- 期末製品棚卸数量 品目在庫数量を計算表示します。
- 期末製品棚卸 高 上記数量の上代金額を計算表示します。
- 売上原価 売り上げ原価を計算表示します。
- 当期売上 数量 今期の売上数量を計算表示します。
- 当期売上 高 今期の売上高を計算表示します。
- 売上総利益 今期の売上利益を計算表示します。
- 32 予備。今は使用していません。
- 処分 数量 処分した数量を計算表示します。

③ ファイル

印刷したファイルや資料を登録します。

※ 検索 項目テキストボックス右クリックで情報検索できます。

※ レコード編集権

この欄に表示されている現在編集者をご自身でないときは表示中のレコードを編集できません。

表示中のレコードの発行解除は、発行者または管理者のみ行えます。

※ 共通メニュー

各操作パネルで共通です。[顧客]をご参照ください。

取引データを作成。

[取引]

取引データを作成。

図 5 [取引]

① 発注者 発注品目

・発注者

本取引について、あなたに金額を支払う方です。納品請求書の宛先となります。[>>]で現在[顧客]で表示している顧客を呼び出します。[<<]で[顧客]に飛んで項目に対応する顧客の情報を表示します。※1

・契約日

手動入力または[発行]ボタンを押した日付が入ります。

・品目

取引対象の品目を表示します。[>>]で現在[品目]で表示している品目を呼び出します。[<<]で[品目]に飛んで品目の情報を表示します。

② お届け先

・お届け先

本取引について、お届け先(お受取人)となる方です。宅配伝票のお届け先に当たる方です。※1

③ 送り主

・お届け先

本取引について、送り主となる方です。宅配伝票の送り主に当たる方です。※1

④ 仕入先

・お届け先

本取引について、仕入先となる方です。品目IDから自動呼出しで記

入されます。注文書の宛先となる方です。取引種別か出庫・出卸・処分の場合は該当なしとなります。

⑤ 売上情報

- 種別 取引の種別を下記より選択して入力します。
産直 産地直送で小売り販売する。
出庫 在庫を小売り販売する。
卸売 産地直送で卸売り販売する。
出卸 在庫を卸売り販売する。
処分 在庫を処分する。
- 基準単価 品目で登録した参考上代です。
- 単価調整 調整金額を入力します。
- 売上単価 基準単価 + 単価調整 を表示します。
- 数量 取引数量を入力します。
- 単位 取引数量の単位です。
- 売上品代 売上単価 × 数量 を表示します。
- 調整金額 調整金額を入力します。
- 売上送料 送料を入力します。
- 売上小計 売上品代 + 調整金額 + 売上送料
- 売上消費税 売上消費税です。⑦取引状況の取引時消費税率が適用されま
す。
- 売上金額 売上小計 + 売上消費税 です。
- ロット 売上ロット数です。
- 入り姿 [品目]で登録した入り姿です。
- 入り数 [品目]で登録した1ロットの入数です。

⑥ 仕入情報 取引種別か出庫・出卸・処分の場合は該当なしとなります。

- 仕入単価 [品目]で設定した仕入単価を表示します。
- 仕入品代 仕入単価 × 数量 です。
- 仕入調整金額 仕入調整金額を入力します。
- 仕入送料 [品目]で設定した仕入送料です。
- 仕入小計 仕入品代 + 仕入調整金額 + 仕入送料
- 仕入消費税 仕入消費税です。⑦取引状況の取引時消費税率が適用されま
す。
- 仕入金額 仕入小計 + 仕入消費税です。

⑦ 取引情報

- 納品指定日 納品指定日です。
- 仕入金額 仕入小計 + 仕入消費税です。
- 注文 ID 注文処理をした際、注文書のIDが自動で記入されます。
- 請求 ID 請求処理をした際、納品請求書のIDが自動で記入されます。
- 取引時消費税率 取引発行時の消費税率です。手動入力も可能です。

- MEMO 請求処理をした際、納品請求書のIDが自動で記入されます。
- 粗利 売上金額 - 仕入金額 です。
- 原価率 仕入金額 ÷ 売上金額 です。

初期登録日 全ての情報がそろっていても、データを入力できます。取引内容を入力開始するために、**新規**ボタンを押した日が初期登録日となります。全ての情報がそろった段階で、**発行**ボタンを押してください。

注文書を作成

[注文]

取引データを元に注文書を作成します。

図 6 [注文]

① 仕入先情報

・仕入先

本注文について、品物を提供する方です。注文書の宛先となります。

▶▶で現在[顧客]で表示している顧客を呼び出します。◀◀で[顧客]に飛んで項目に対応する顧客の情報を表示します。※1

▼で[取引]で仕入先が指定され、かつ、注文書が発行されていない方のリストが表示され、そこから選択することもできます。※2

② 日付振込情報

・注文日

注文書の発行日付です。[発行]ボタンで発行日が自動で記入されます。

・支払期日

振込締め切りの日です。仕入先に約束した日を記入してください。

・入出金日付

実際に振込を行った日を入力してください。

・振込金額

振り込んだ金額を入力してください。

③ 連絡事項

- 連絡事項 1 注文書の上の方に表示されます。
- 連絡事項 2 注文書の下の方に表示されます。

④ 注文内容

- 代表内容 注文内容の一行目の取引が表示されます。

- 取引 ID 品目名 各取引を最大 5 件まで記入します。

▶で現在[取引]で表示している取引を呼び出します。◀で[取引]に飛んで項目に対応する取引の情報を表示します。※1 取引内容に修正がある場合は、このボタンを押してください。注文書が[発行]済の場合は修正できなくなります。

取引時消費税率の同一のもののみ選択するようにしてください。

▼で[取引]で登録され、仕入先が一致し、かつ、注文書が発行されていない取引のリストが表示され、そこから選択することもできます。※2 5 件を超える場合は、注文書を分けるようお願いいたします。

⑤ 注文金額

- 品代 品目の仕入代金です。
- 調整金額 取引で設定した調整金額合計です。
- 送料 取引で設定した送料合計です。
- 最終調整金額 注文書で設定する調整金額です。端数を調整したい場合など。
- 小計 上記までの小計(税抜き金額)です。
- 消費税 上記小計に相当する消費税を表示します。
- 発注金額 小計 + 消費税です。

⑥ 消費税率

- 取引時消費税率 注文内容の一行目の取引の取引時消費税率が表示されます。

納品請求書を作成

[請求]

取引データを元に納品請求書を作成します。

図 7 [請求]

① 請求先情報

・請求先

本請求について、あなたに金額を支払う方です。納品請求書の宛先となります。[>>]で現在[顧客]で表示している顧客を呼び出します。[<<]で[顧客]に飛んで項目に対応する顧客の情報を表示します。※1

▼で[取引]で請求先が指定され、かつ、納品請求書が発行されていない方のリストが表示され、そこから選択することもできます。※2

② 日付振込情報

・請求日

注文書の発行日付です。[発行]ボタンで、発行日が自動で記入されます。

・振込期限

入金締め切りの日です。発注者に確認した日を記入してください。

・入金日付

実際に入金された日付を入力してください。

・入金額

入金された金額を入力してください。

・振込方法

現金・銀行振込等、振込方法を▼ボタンで選択してください。

③ 連絡事項

- ・連絡事項 納品請求書の上の方に表示されます。

④ 請求内容

- ・代表内容 請求内容の一行目の取引が表示されます。

- ・取引ID 品目名・・・・ 各取引を最大5件まで記入します。

▶で現在[取引]で表示している取引を呼び出します。◀で[取引]に飛んで項目に対応する取引の情報を表示します。※1 取引内容に修正がある場合は、このボタンを押してください。納品請求書が[発行]済の場合は修正できなくなります。

取引時消費税率の同一のもののみ選択するようにしてください。

▼で[取引]で登録され、仕入先が一致し、かつ、納品請求書が発行されていない取引のリストが表示され、そこから選択することもできます。※2 5件を超える場合は、注文書を分けるようお願いいたします。

⑤ 請求金額

- ・品代 品目の代金です。
- ・調整金額 取引で設定した調整金額合計です。
- ・送料 取引で設定した送料合計です。
- ・最終調整金額 納品請求書で設定する調整金額です。端数を調整したい場合など。
- ・小計 上記までの小計(税抜き金額)です。
- ・消費税 上記小計に相当する消費税を表示します。
- ・請求金額 小計 + 消費税です。

⑥ 消費税率

- ・取引時消費税率 注文内容の一行目の取引の取引時消費税率が表示されます。

見積書を作成

[見積]

品目情報から見積書を作成します。

図 8 [見積]

① 宛先情報

・見積宛先

見積書の宛先となります。[>>]で現在[顧客]で表示している顧客を呼び出します。[<<]で[顧客]に飛んで項目に対応する顧客の情報を表示します。※1

▼で先頭数文字が一致する顧客リストを表示します。

② 日付情報

・見積書日

見積書の発行日付です。[発行]ボタンで、発行日が自動で記入されます。

・見積書有効期限

見積書の有効期限を記載します。

③ 連絡事項

・連絡事項

見積書の上の方に表示されます。

④ 見積内容

- 代表内容 見積内容の一行目の見積が表示されます。
- 取引ID 品目名 各品目を最大5件まで記入します。
▶で現在[品目]で表示している品目を呼び出します。◀で[品目]に飛んで項目に対応する取引の情報を表示します。※1 取引内容に修正がある場合は、このボタンを押してください。
▼で[品目]で登録されている品目のリストから選択することができます。

初期設定

初期起動手順は下記のようにお願いいたします。

①TradingDATA 用のフォルダを作成し、添付のファイルを解凍して TradingDATA 用のフォルダ(名称自由)に配置

②TradingKEY.xls があれば、TradingKEY を実行して、管理者パスワードを設定。なければ、③に進む。

③TradingDATA を実行して管理者モードで開いて、ダイアログに従いシステムを TradingSYSTEM を選択。

④ダイアログに従い取引台帳に TradingLIST を選択して、取引台帳パスワードを入力 ※出荷時 TradingLIST.xls パスワード : 0000

・・・≫起動します。

二回目以降の操作は、TradingDATA.xls を起動するのみとなります。

最初面倒ですが、どうぞよろしくご願ひいたします。

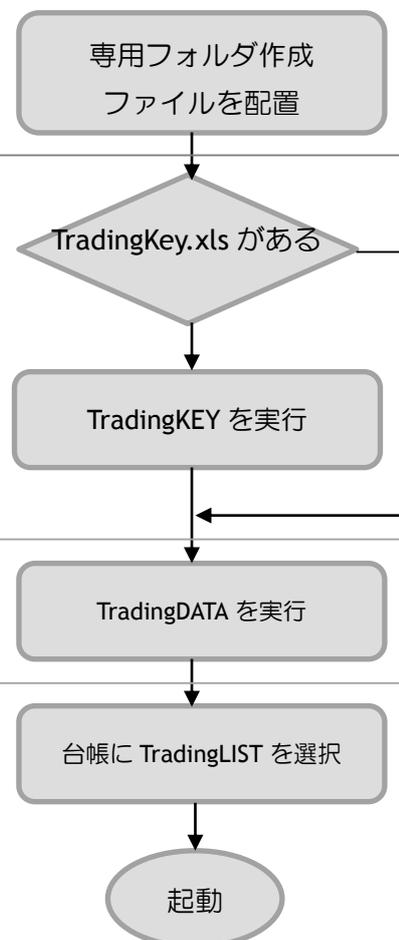
マルチユーザーで作業するためには、専用フォルダをネットワークサーバーに置きます。

専用フォルダに置く必要のあるファイルは

TradingSYSTEM.xls TradingLIST.xls TD-UsersManual.pdf です。

TradingDATA.xls は上記作業実施後に各ユーザーにメール等で配布してください。

TradingKEY.xls は管理者のパソコンに保管してください。



ユーザー登録

ユーザー登録することにより、管理者モードでの作業が可能になります。

管理者モードでは下記設定を行います。

・会社情報の設定

振込先口座番号の登録

会社住所

・各種設定

振込方法

顧客種別

取引単位、

入り姿

ユーザー登録には所定の手数料をいただいております。

本ソフト開発及び、維持のためのコストとお考えいただけましたら幸いです。

ご希望の方は下記連絡先にメールにて連絡願います。

ご入金確認後、管理者設定ファイル TradingKEY.xls をお送りします。

連絡先

OFFICE-KATSUYAMA

勝山 真

Katsuyama.shin@gmail.com